



おみたま

12
発行日 19.12.13



▲記念品のランドセルを受けとる代表園児

第21号

Omitama Information

目次

小美玉市議会議員24人が決定	2
市自治基本条例最終素案を提出	4・5
市総合計画案のパブリックコメント募集	7～9
わだい	12・13
情報ガイド	14・15
けんこうビュー	16
四季の歌	17
ねんりんピック茨城2007民謡交流大会	20

健やかな成長を祝う 「七つの祝い記念式典」を開催

11月14日、小川文化センター大ホールにおいて、来年小美玉市内の小学校で新一年生となる537名と保護者を招待して、七つの祝い記念式典が開催されました。

式典では、島田市長がお祝いのことばを述べた後、記念品のランドセルが代表園児2名に手渡されました。

式典終了後は、記念行事として「ピノッキオ&バラエティショー」が行われ、園児らはピノッキオのたのしいお話や着ぐるみショーなどに大喜びでした。

◆小美玉市議会議員一般選挙開票結果◆ (得票順)

当選	氏名	年齢	性別	党派	得票数
当	村田 春男	59	男	自現	1,815 票
当	山本 信子	57	女	公現	1,759 票
当	荒川 一秀	61	男	無現	1,296 票
当	戸田 見成	63	男	無現	1,275 票
当	島田 幸三	46	男	無元	1,178 票
当	野村 武勝	64	男	無現	1,151 票
当	市村 文男	56	男	無現	1,059 票
当	岩本 好夫	45	男	無現	1,014 票
当	磯辺 隆	61	男	無現	1,002 票
当	木名瀬 幸吉	57	男	無現	995 票
当	橋本 政美	53	男	無現	988 票
当	笹目 雄一	51	男	無現	983 票
当	古谷 庄二	61	男	無現	969 票
当	中村 強	64	男	無現	952 票
当	大和田 智弘	62	男	無現	945 票
当	田村 昌男	67	男	無現	920 票
当	加藤 吉博	63	男	無現	904 票
当	関口 輝門	65	男	無現	857 票
当	大宅 克彦	61	男	無現	855 票
当	藤井 敏生	64	男	無現	853.010 票
当	萩原 茂	57	男	無現	843 票
当	小川 賢治	66	男	無現	804 票
当	山口 良元	70	男	無現	770.158 票
当	福島 ヤヨヒ	62	女	共現	758 票
	飯島 利武	76	男	無現	747 票
	大槻 良明	50	男	無現	732 票
	藤井 操	66	男	無現	707.989 票
	山口 恵男	56	男	無現	692.841 票
	長島 幸男	57	男	無新	632 票
	田中 心平	45	男	無現	623 票
	岡根 茂	54	男	無現	616 票
	梅澤 田鶴子	51	女	共新	483 票
	谷仲 和雄	39	男	無新	451 票
	桧山 力男	68	男	無現	357 票
	田上 光一	57	男	無現	341 票
	重藤 孝明	40	男	無新	285 票
	中山 智夫	60	男	無現	218 票
	野口 誠	32	男	無新	154 票

投票率
76.17%



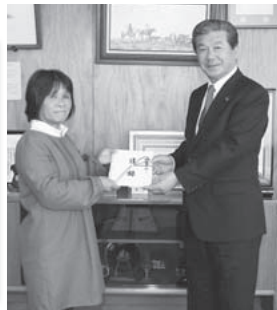
小美玉市議会議員一般選挙が11月18日、市内42カ所で行われ、新議員24人が決まりました。当日の有権者数は42,401人、投票者数は32,297人で、投票率は76.17%でした。市議会議員は、これから4年の任期の間、市民の皆さんの暮らしと権利にかかわる予算の決定や条例の審議・議決などをはじめ、行政のチェック・監視などといった重要な役割を担います。

小美玉市議会議員
24人が決まりました!



●車イス 2台

水戸ヤクルト販売株式会社
代表取締役社長
大関 康男



●車イス 5台

尾形 栄一さん



●防犯灯30基

東京電力株式会社
土浦支社



●AED
(自動体外式除細動器)
29台

本田 昌也さん

善意をありがとう

受章・受賞おめでとうございます

◆秋の叙勲

瑞宝双光章【消防功労】
元美野里町消防団長
木名瀬裕さん(堅倉)



木名瀬さんは昭和31年美野里町消防団員として拝命以来、47年にわたり、郷土を災害から守る「消防人」として、消防一筋に貢献されてこられました。

また、消防力の充実強化を実現するため、少数精鋭主義をモットーとし、消防ポンプの機械化、機動力化、消防水利の確保、通報設備の整備など消防の近代化に努められました。さらに消防精神の高揚と技術の練磨に励み、進んで教養をつみつつ、率先垂範し、現在の消防団の基盤を確立しました。

◆法務大臣表彰

保護司 前野隆さん(羽鳥東平)



10月26日、結城市民文化センター(アクロス)において、第46回茨城県更生保護大会が開催され、その中で特に功労がある方がたに贈られる法務大臣表彰に前野隆さん(羽鳥)が輝きました。

前野さんは、昭和60年3月から現在に至るまで罪を犯した人や非行に走った人たちの立ち直りの援助や、地域住民からの犯罪や非行の予防に関する相談に応じ、必要な助言・指導を行うなどの保護司としての功績が認められ、このたびの受賞となりました。

◆厚生労働大臣表彰

小美玉市食生活改善推進協議会



小美玉市食生活改善推進協議会(廣戸京子会長)は、昭和44年から長年にわたり関係機関と連携し、生活習慣病予防のための料理講習会、健診時の試食、シルバークッキング教室等で幅広い年代に対して事業を展開し、健康増進や介護予防、疾病予防を含め、身体と心も育む食育教室など市民の健康づくりに大きく貢献された功績が認められ、このたび表彰されました。

◆茨城県表彰受賞

県勢の発展に著しい功績があった方がた等をたたえる茨城県表彰式が、11月13日、県庁講堂で行われ、小美玉市では、「納場地区コミュニティ」と「石岡地区交通安全母の会連合会」が表彰されました。

●納場地区コミュニティ

(会長・川島先則)



豊かで楽しい地域づくりを目指す、住民の意思及び創意工夫による主体的なコミュニティ活動を積極的に展開し、活力ある地域社会の形成に寄与されました。

●石岡地区交通安全母の会連合会

(会長・久保田テル)



高齢者世帯訪問や交通安全教室の開催など交通事故防止啓発活動を積極的に行い、交通事故のない明るいまちづくりに寄与されました。

◆農林水産大臣感謝状

10月18日「統計の日」を記念し、農林水産統計調査に長年にわたり協力され、その功績が認められた団体に農林水産大臣から感謝状が贈られました。農業経営統計調査は、農家の経営及び生産費の実績を明らかにし、農業行政の基礎資料とするために実施しており、その調査結果は農林水産省が実施する各種農業施策のため幅広く活用されています。

○永年協力者

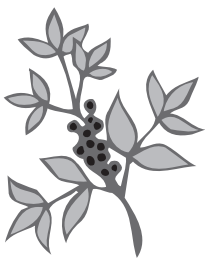
- ・市村常幸さん(竹原中郷) 協力年数25年
- ・坂本敏さん(張屋) 協力年数15年

◆優良防犯連絡員表彰

10月25日、日ごろの防犯活動や少年の非行防止活動に尽力された防犯連絡員を表彰する優良防犯連絡員表彰が石岡警察署において行われ、次の方が表彰されました。今後の活動が期待されます。



西川政秀さん(第二東宝)…左下 清宮孝子さん(下馬場)…左下2 番目 島田正一さん(金谷久保)…中央(代理)





小美玉市自治基本条例 最終素案が市長へ提出されました



10月31日、小美玉市自治基本条例策定委員会から、小美玉市自治基本条例最終素案及び小美玉市市民憲章(案)が市長に提出されました。

策定委員会では、平成18年10月から自治基本条例の策定に取組み、全13回の委員会を開催しました。この間、パブリックコメントや行政懇談会での意見募集により、市民の皆さまからいただいた意見を取り入れながら検討を重ね、条例最終素案及び市民憲章(案)を作成しました。

意見募集を実施した結果、自治基本条例については17件、市民憲章については3件のご意見をいただきました。これらのご意見についての集計と策定委員会の考え方は下記のとおりです。なお、自治基本条例及び市民憲章については、広報おみたま1月号及び小美玉市ホームページでお知らせします。



自治基本条例パブリックコメント回答

意見の対象条文	意見内容	回 答
前 文	下段7行を冒頭に持っていったほうが制度の趣旨内容が明らかになると思う。	前文の構成として、第1段落では本市の紹介、第2段落では理想とするまちの姿を、第3段落では理想とするまちの姿を実現するための手段を、第4段落ではその手段の詳細と条例の制定を宣言している。このため、段落の構成上、現行のままとする。
第1条 目 的	「実現させる」を「実現を図る」の方が適切では？	「実現させる」という表現は、第三者から市民が命令されるようにとらえられてしまう可能性があるため、文章のつながりを考慮し「実現を図る」ではなく「実現する」に訂正する。
	「主権者である市民」を明確にしてほしい。	第1条は、本条例の目的を規定する部分であり、「主権者である市民」を明確にするものではなく、条文の「市民自治」は、市民が主権者であるということの意味しているため、現行のままとする。
第3条 定 義	「市」は地方自治法に規定する地方公共団体としての小美玉市ではないか。	ご指摘のとおり、「市」の定義は地方自治法に規定する地方公共団体としての小美玉市の意味合いが強いため、「地方自治法に規定する市の執行機関を含めた地方公共団体としての小美玉市をいう。」に訂正する。
	「市長等」市長、教育委員会、監査委員、公平委員、選挙管理委員、農業委員、固定資産評価委員及び補助機関としての職員として項を追加すべき。また教育長ではなく教育委員会では？	本条例では、前段の「市」を定義しており、条文中も「市」という表現を使用しているため、「市長等」については定義しないこととする。
	「NPO」を「NPO 法人」に変更。	ご指摘のとおり、「NPO」を「NPO 法人」に訂正する。
第6条 市民の責務	憲法に示されている「納税の義務」の文言は国民の三大義務として浸透されているので、条文にはあえて表示する必要はないように感じる。	各種税金の滞納や学校給食費の不払いなどが問題化しているため、義務を果たしたうえで行政サービスを受ける権利があることを改めて条文化する必要があり、現行のままとする。
第8条 市議会の権限	「行政」とは何をさしているのか。	「行政」とは「市のまちづくりに対する運営」を指しているため「市政運営」に訂正する。また、条文内に同じ意味で「行政運営」及び「自治運営」という表現が使用されているため、これをすべて「市政運営」に統一する。
	「監視」を別の表現に。	地方自治法第100条に基づく「100条調査権」及び同法第98条第1項に基づく「検査権」や同条第2項に基づく「監査権」などが、執行機関の監視・評価に関する議会の権限として制度的に保障されている。また、議員個人の権限として、「一般質問」が認められており、執行機関を批判・監視するうえで重要な機能となっている。これらのため、現行のままとする。
第11条 市長の責務	第11条の前に「市長の権限」として条文をいれてほしい。 (例)市長は市を代表し統括する権限を有する。	「市長の権限」としての条文の追加はせず、第11条市長の責務の条文の中に次のとおり市長の権限を盛り込むこととする。 「市長は市の代表者として」の次に「地方自治法に規定されている権限を行使し、」を追加する。
第23条 パブリックコメント	「市民会議」等の開催の後、策定にあたることをいれてほしい。	本条文は、パブリックコメントの基本的な考え方を明文化する。パブリックコメントを実施する際、全てにおいて市民会議等を開催することは困難なため、ここには明記せず別に定める規則等で検討する。

意見の対象条文	意見内容	回 答
第6章 その他	「その他」は実例では「章」の条項に用いる場合は少なくないようですが、条文の意味内容によって吟味すべき。第24条は随意的内容としてとらえても「相互に連携を図る」という重要な意味内容の様な気がします。	第1章から第5章にあてはまらない重要な条文を第6章「その他」のなかに入れている。第24条「国、県及び他市町村との連携」は第1章から第5章にはあてはまらないため、現行のとおりとする。
第24条 国、県及び 他市町村との連携	海外の自治体との連携及び国際交流の推進をいれてほしい。	海外の自治体との連携を考慮し、「国、県及び他市町村との連携」を「国、茨城県及び関係地方公共団体等との連携」に訂正する。国際交流の推進については、個別の規則等で対応する。
追加条文	学校と地域の連携協力、教育委員会の役割をいれてほしい。	学校と地域の連携協力については、第6条、第7条及び第21条等に含まれると解する。教育委員会の役割については、他の行政委員会もあることから教育委員会のみ明文化することは控えることとする。
	オンブズマンを設置する項をいれてほしい。	第15条「情報共有」及び第16条「情報公開」を条文化しているほか、市の事業として市民と市長との「対話の日」及び市政モニター制度や提案制度などの広聴活動を実施しているため、オンブズマンの設置については条文化しないこととする。
	「行政区長会」の位置づけをお願いしたい。	行政区長は個別の規則で位置づけられており、本条例では市民に含まれている。行政区長会については、行政区長による任意の団体であるため、本条例では位置づけないこととする。
	カタカナ語表現を日本語で表現してほしい。	パブリックコメント＝意見公募手続、コミュニティ＝共同体と日本語標記では意味を把握しにくいいため、条文はカタカナ語表現を使用し、説明内にカタカナ語の意味を掲載する。

小美玉市市民憲章意見募集回答

意見内容	回 答
「ルールを守る」を是非今回の憲章の中に加えて欲しい。「互いに助け合い、ルールを守り、快適で住みやすいまちをつくります」で如何でしょうか。	ご指摘のとおり、訂正する。
「薫り高い」薫りに 振り仮名をつけては。	振り仮名につきましては、基本的にはつけませんが、広報紙等で周知する場合は、子どもたちにも読めるよう全ての漢字に振り仮名をつけることとする。
「感謝の心を育み」育みを「はぐくみ」または「育て」あるいは「育成し」としては。「育み」は常用漢字にはあるが、音訓表にはないし、通常「はぐくみ」と表記されております。	「育て」や「育成し」ではなく、軟らかな表現として「育み」を使いたい。「育て」や「育成し」という意味を表現する言葉として、「はぐくみ」ではなく漢字の「育」を使い「育み」とする。

小美玉市特別職報酬等 審議会が市長へ答申

11月16日、小美玉市特別職報酬等審議会（立村 忠 会長ほか6名）では、市長から諮問を受けた在任特別後の、小美玉市議会議員（定数24）及び農業委員会委員の報酬額等について、3回の審議会を開催し、慎重に審議した結果、社会経済情勢や住民感情、同規模市町村との比較、及び財政状況、開催回数などから「現在の報酬額と同額とすることが望ましい」との意見を取りまとめ、島田穰一市長に答申しました。



日本赤十字社一般社資に ご協力いただきました ありがとうございます

本年5月に区長、住宅管理者の方がたを通してご協力いただきました一般社資は、皆さまのご支援により560万3800円となりました。（平成19年10月31日現在）この資金は、すべて日本赤十字社茨城県支部に送金しており、国の内外における日本赤十字社の活動（災害時の救助活動・救済物資の備蓄・血液事業・救急法の講習会の開催・乳児院の運営等）の資金として大切に使われています。

日本赤十字社小美玉市地区長 島田穰一

小美玉市人事行政の運営状況を公表します

市民の皆さまに、行政サービスの担い手である市職員の勤務実態などを知っていただき、人事行政の運営における公平性、透明性を高めるため、「小美玉市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員の任免や給与などの状況をお知らせします。

1. 任免及び職員数に関する状況(平成18年度)

- ①新規採用者数 競争試験：実施なし
選考：1名採用：国保中央病院医師(退職に伴う補充)
- ②退職者数(平成18年度)

平成18年度区分	定年退職	勲奨退職	普通退職ほか	合計
市長部局等	4	4	5	13
消防部局	0	0	2	2
教育委員会	1	2	1	4
公営企業等	0	0	2	2
合計	5	6	10	21

③職員数の状況

年度	H17.4.1	H18.4.1	H19.4.1
職員数	666	640	621

3. 勤務時間その他の勤務条件の状況

①一般職員の勤務時間の状況(平成19年4月1日現在)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時間	休憩時間	休息時間
40時間	8:30	17:30	12:00～13:00	無

②年次有給休暇の取得状況(平成18年度)

区分	平均日数(日)
市長部局等	11.31
消防部局	9.28
教育委員会	12.06
公営企業	11.30

4. 職員の分限及び懲戒処分の状況(平成18年度)

①分限処分	降任 2	休職 4	合計 6
②懲戒処分	戒告 1		合計 1

3-③育児休業、介護休暇の取得状況(平成18年度)

区分	市長部局等		消防部局		教育委員会		公営企業		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
育児休業の取得人数	0	12	0	0	0	2	0	1	0	15
部分休業の取得人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護休暇の取得人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 紙面の都合で割愛してある部分もありますので、詳細は市ホームページ等でご覧いただけます。



2. 給与の状況

①人件費の状況(平成18年度普通会計決算額)

人口(H18.4.1)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
53,466人	26,197,756千円	1,035,827千円	4,712,172千円	18.0%

②職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況(平成19年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	335,835円	367,008円	43歳
現業職	251,330円	260,194円	52歳

(注) 給与は、基本給である給料に諸手当を含んだものです。

5. 職員の研修の状況(平成18年度)

研修種別	研修名	受講者数(人)
独自研修	行財政改革研修	156
庁外派遣	茨城県自治研修所派遣研修	46
専門研修	下水道研修 社会福祉士研修等	13
その他	人権問題に関する研修等	81

6. 公平委員会からの報告事項(平成18年度)

業務の種別	件数
勤務条件に関する措置の要求	0
不利益処分についての不服申立て	0
苦情の処理	0

小美玉市総合計画案のご意見を募集します

(パブリックコメント)

市では、小美玉市の誕生を機に、まちづくりの指針となる「小美玉市総合計画」の策定を進めています。このたび、総合計画案がまとまりましたので、その概要をお知らせし、計画策定の参考とするために、皆さんからのご意見を募集します。

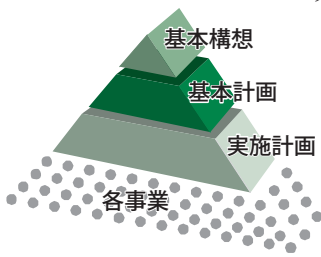
計画の概要

総合計画は、基本構想、基本計画及び実施計画により構成されます。

基本構想は、10年後の将来像とそれを実現するための基本目標を示すものです。

基本計画は、基本構想に掲げる将来像を達成するため、分野ごとに取り組む施策方針を体系的に示すものです。

実施計画は、基本計画に示された施策を実施するため、具体的な実施内容を明らかにするものです。



年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
基本構想	← 基本構想 →									
基本計画	← 前期基本計画 →					← 後期基本計画 →				
実施計画	3年間：毎年ローリング									



策定経過

総合計画の策定では、多くの市民の皆さんの参加を得るため、意識調査や各種団体・市民懇談会などを行い、また、平成18年9月に総合計画審議会を発足し、これまでに4回の審議を重ねております。

計画案の公表

- ◆ 期間 12月20日(木)～平成20年1月10日(木)
- ◆ 閲覧場所 市のホームページ(<http://www.city.omitama.lg.jp/>)、市役所2階企画調整課、各総合支所ロビー

意見の募集(パブリックコメント)

- ◆ 応募資格 市内に在住、または在勤・在学する方
- ◆ 提出様式 市のホームページのほか各閲覧場所に備え付けてあります。提出様式によらない場合は、住所、氏名、電話番号、意見等の内容を明記してください。
なお、電話による意見等や前記の記入漏れがある場合は、受付しませんのでご了承ください。
- ◆ 提出方法 持参：市役所2階企画調整課、各総合支所2階総務課
郵送：〒319-0192 小美玉市堅倉835 小美玉市役所 企画調整課
ファックス：48-1199
Eメール：kikaku@city.omitama.lg.jp
- ◆ 募集期限 1月10日(木)【必着】
- ◆ 意見等の取扱い 提出いただいた意見等の概要とそれに対する市の考え方について公表します。(氏名などの個人情報は公表しません) また、個々の意見等には、直接回答しませんので、あらかじめご了承ください。

【問い合わせ】 企画調整課 ☎48-1111 内線1231

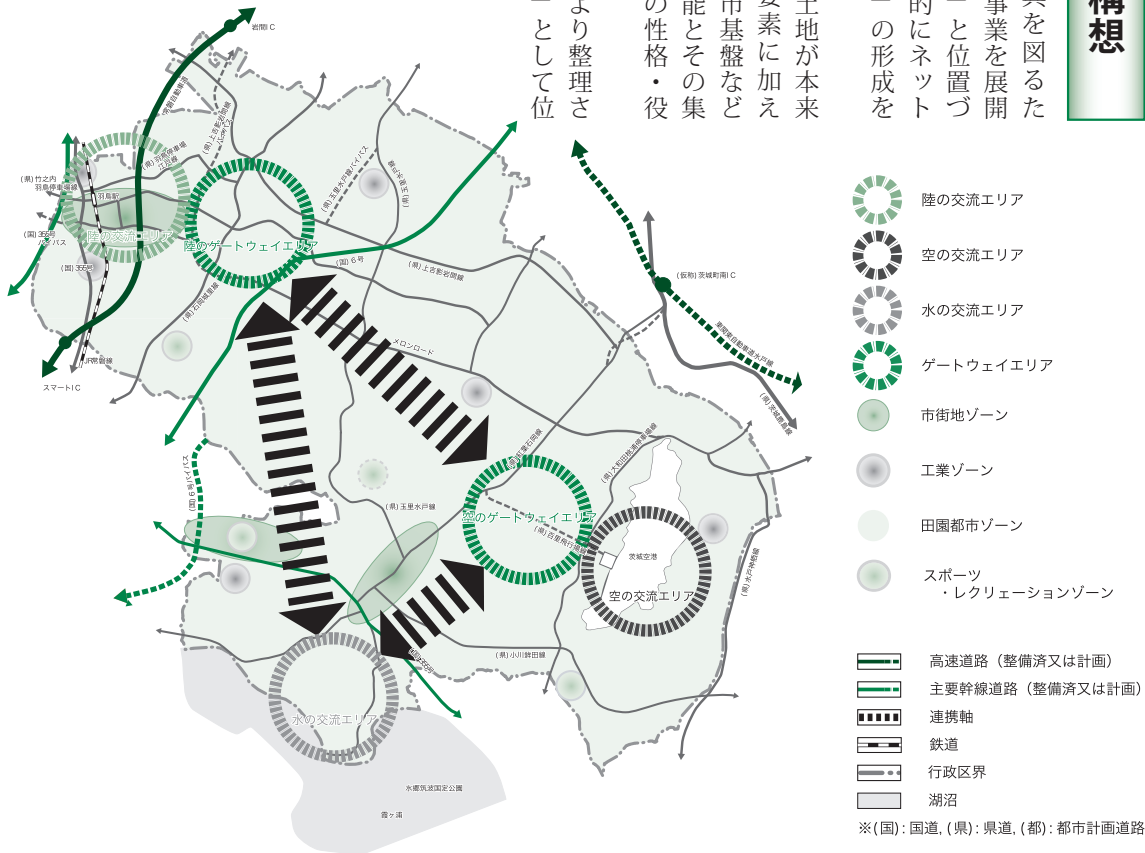
将来像「人が輝く水と緑の交流都市」を目指します。

土地利用構想

均衡ある地域振興を図るため、優先的に施策・事業を展開する地区を「エリア」と位置づけ、各エリアを有機的にネットワークする「連携軸」の形成を図ります。

土地利用は、その土地が本来もっている自然的要素に加えて、生活・産業・都市基盤などにより付加された機能とその集積状況により、地域の性格・役割が整理されます。

この地域の特性により整理される分類を「ゾーン」として位置づけます。



■陸の交流エリア

広域的な交通体系によるアクセシビリティが高いJR常磐線羽鳥駅を中心とした地域を「陸の交流エリア」と位置づけ、賑わいに満ちた交流空間の形成を推進します。

■空の交流エリア

茨城空港を中心とする地域一帯を「空の交流エリア」に位置づけ、首都圏の空の玄関口、県域の陸・海・空の交通結節点として、新たな交流空間の形成を推進します。

■水の交流エリア

霞ヶ浦を中心とする地域を「水の交流エリア」に位置づけ、貴重な資源である霞ヶ浦の環境保全を図りながら、やすらぎのある暮らしと潤いのある交流を推進します。

■ゲートウェイエリア

本市の陸と空の玄関口につながる、けやき通りや百里飛行場線の沿道地域を「陸・空のゲートウェイエリア」に位置づけます。

■連携軸の形成

交流エリアを結ぶ動脈として、道路網の整備に努め、交通機能を高めるとともに、沿道景観に配慮した利便性の高い「連携軸」の形成に努めます。

1 みんなで創る

自治のまち

これまでに培ってきた市民参画の機運を継承した市民主体のまちづくりを推進するとともに、市民の人権が尊重される社会づくり、市内外での様々な交流の促進により、みんなで創る自治のまちを目指します。

■基本施策

- 1 市民協働の推進
- 2 新たなコミュニケーションの構築
- 3 多様な交流の推進
- 4 人権の尊重
- 5 男女共同参画社会の推進

■主な個別施策

- ・市民協働推進プログラムの推進
- ・まちづくり組織への支援
- ・国際交流の推進



2 未来を拓く快適・便利なまち

未来を見据えた計画的なまちづくりの方向性を明らかにし、道路・公園・上下水道などの都市基盤の整備充実を図るとともに、水と緑あふれる良好な住環境の形成を図ることにより、未来を拓く快適・便利なまちを目指します。

■基本施策

- 1 計画的土地利用の推進
- 2 道路体系の充実
- 3 公共交通の充実
- 4 上水道の整備
- 5 下水道の整備
- 6 住環境・景観の保全と整備
- 7 公園・緑地・水辺の整備

■主な個別施策

- ・市内道路ネットワークの充実
- ・羽鳥駅の利便性向上
- ・身近な公共交通システムの充実



3 うるおいある安全・安心なまち

水と緑の豊かな自然環境を将来にわたって守り育てていくため、関係機関との連携のもと、総合的な環境保全対策を推進するとともに、市民の生命と財産を守るため生活環境の整備を推進することにより、うるおいのある安全・安心なまちを目指します。

■基本施策

- 1 自然・地球環境の保全
- 2 循環型社会の形成
- 3 基地対策の充実
- 4 防災対策の充実
- 5 消防・救急体制の充実
- 6 交通安全対策の充実
- 7 生活安全対策の充実

■主な個別施策

- ・ごみ減量化の推進
- ・防災体制の強化

4 めくもりにあふれる健やかなまち

市民誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせるよう、保健・福祉・医療の相互連携を強化するとともに、人にやさしいまちづくりを進めること

により、めくもりにあふれる健やかなまちを目指します。

■基本施策

- 1 少子化対策の推進
- 2 健康づくりの推進
- 3 地域医療の充実
- 4 地域福祉の充実
- 5 高齢者福祉の充実
- 6 障がい者福祉の充実
- 7 社会保障の充実

■主な個別施策

- ・子育て環境の充実
- ・介護サービスの充実



5 活力に満ちた産業のまち

本市の基幹産業である農業を大切にするとともに、茨城空港周辺の発展の可能性を最大限に活かし、各種産業の振興を図ることにより、活力に満ちた産業のまちを目指します。

■基本施策

- 1 茨城空港の利活用
- 2 農業・水産業の振興

3 商業・工業の振興
4 観光の振興

■主な個別施策

- ・茨城空港の利活用促進と有効活用
- ・安心・安全な農業の振興



6 個性豊かな教育・文化のまち

未来を担う子どもたちの個性を活かし、豊かな心と創造性を育むとともに、市民の積極的な参画のもと、子どもからお年寄りまで全ての市民が質の高い文化を享受でき、いつでもどこでも学んだり、スポーツに取り組みんだりできるまちづくりを進めることにより、個性豊かな教育・文化のまちを目指します。

■基本施策

- 1 学校教育の充実
- 2 生涯学習の充実
- 3 芸術・文化の振興

4 スポーツ・レクリエーションの振興
5 青少年の健全育成

■主な個別施策

- ・教育施設設備の推進
- ・放課後子ども教室の推進



7 信頼で築く自主・自治のまち

徹底的な行政改革を推進しながら市民本意の適正なサービスの提供に努めるとともに、行政情報の提供と共有に努めることにより、市民と行政の良好なパートナーシップを構築するなど、信頼で築く自主・自立のまちを目指します。

■基本施策

- 1 開かれた行政の推進
- 2 効率的な行財政の運営

■主な個別施策

- ・広報・広聴の充実
- ・行政改革の推進

今年もにぎやかに開催される！

第2回 小美玉市民文化祭開催！

◆小川会場

10月13日～21日



▶消費生活展

▶絵手紙展

▲コーラス

▶おはなし会

▶生け花展

▲芸能大会

▲陶器市

◆美野里会場

10月20日～28日



▶親子コーラス

▶ふるさとの自然展

▶パンの花

▶フラワーアレンジメント

▶園児共同工作

▶オカリーナ

▲お茶会

▲小中学生作品展

第2回小美玉市民文化祭が10月13日から28日までの2週間にわたり、3会場で行われ、小川会場は小川文化センター、やすらぎの里小川で、美野里会場は四季文化館(みのりれ)、四季健康館で、玉里会場は玉里総合文化センター(コスモス)、玉里民家園でそれぞれ行われました。各会場には、絵画、書道、写真などの美術展をはじめ、生け花、陶芸、はた織り、絵手紙、パッチワークなどのたくさんの方が展示されたほか、合唱や民謡、舞踊、太極拳、フラダンス、フラメンコなどの舞台発表や消費生活展などの各種イベントが行われました。また、10月21日には小川商工祭が小川総合支所前で、28日には小美玉市産業祭が玉里運動公園で盛大に開催され、多くの参加者でにぎわいました。

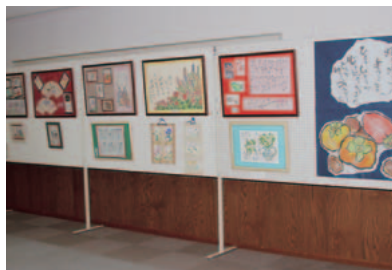


▲笛



▲フラメンコ

◆**玉里会場**
10月13日～21日



▲絵手紙



▲おはなし会



▲陶芸展



▲書道展



▲囲碁大会



▲社交ダンス

▶よちこいソング



10月28日

◆**小美玉市産業祭**

▶模擬上棟式



▶大抽選会



▶祝上棟もちまき大会



10月27日

◆**小川商工祭**



▶おまつり広場



スポーツスタッキングをみんなで楽しんでいます! 放課後子ども教室 堅倉教室



10月11日から、市内3つの小学校の余裕教室を利用して「小美玉市放課後子ども教室」が始まりました。

その一つ、堅倉教室(呼称：オアシス堅倉)では、教室の遊びとしてスポーツスタッキングを取り入れ、約1か月間取り組んできました。そして、11月8日、初めてギネスワールドレコードの更新に挑戦しました。スポーツスタッキングとは、12個のカップをさまざまな組み合わせに積んだり崩したりするテクニックとスピードを競うエキサイティングなスポーツです。子どもたちはこの日、早めに宿題や自主学習

わだい

を済ませた後、体育館に移動し、放課後子ども教室指導員の杉山さんの指導のもとで、一人ひとりが真剣に自己ベスト記録に挑戦しました。とくにお互いに協力してタイムを計り、助け合う姿はすばらしい光景でした。スポーツスタッキングを通して、子どもたちには集中力やお互いに協力し合う心が育まれました。



第1回小美玉市近隣家庭婦人 バレーボール大会開催!!



決勝戦のようす

10月28日、小川南中学校体育館・玉里中学校体育館を会場に第1回小美玉市近隣家庭婦人バレーボール大会が開催されました。

今回は小美玉市、かすみがうら市、銚田市、茨城町、桜川市から総勢16チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

【試合結果】

- 優勝 なかよし(茨城町)
- 準優勝 コスモウィン(小美玉市)
- 第三位 ドリーム(かすみがうら市)
- 第三位 南飯田(桜川市)



準優勝のコスモウィン

子どもたちの安全確保のために環境美化活動を実施! 与沢さわやかパトロール隊

与沢さわやかパトロール隊(代表 村山尚武)では、毎日の防犯パトロールを始めて3年目を迎え、さらに子どもたちの安全確保のため地域をあげて積極的に取り組んでいます。

11月11日は、地区内の市道109号線の通学路の草刈や街路灯、消火栓を覆う樹木の伐採、側溝のゴミさらい等を行いました。障害となる危険箇所を除去することにより、交通事故防止及び火災予防等も含め、子どもたちの安全を確保し安心感へつながる道をめざしています。



11月の茨城空港見学会を開催!



今月の見学会は、一般公募による20名が参加して、立冬を迎えても温かい陽気のなか開催されました。今回は、茨城空港のターミナル地区から茨城空港の整備状況を見学するとともに、茨城県警察航空隊のヘリコプター基地などを見学しました。

最初に訪れた茨城空港のターミナル地区予定地では、新滑走路に使用する盛り土の上から国土交通省の担当官より茨城空港の概要説明を受けましたが、説明中に連続して飛立つ自衛隊機に参加者は、驚いている様子でした。なお、参加した子どもたちは、広い盛り土の上で楽しく遊んでいました。また、茨城空港見学後は茨城県警察航空隊の基地を訪れ、ヘリコプターを間近に見ながら、航空隊員の説明を熱心に聞いていました。



第7回毎日パソコン入力コンクール、 フラッシュ計算の部で全国優勝

10月にインターネットを通じて全国各地で行われた予選(フラッシュ計算の部は、小学1年生から中学3年生まで2,724名が参加)のランキング上位10名が、全国大会に出場しました。

11月23日に秋葉原デジタルハリウッド大学で行われた決勝大会で、橋本光平さん(小川南中学校3年)が、みごと優勝しました。

橋本さんは、「来年も上位入賞を狙いたい」と抱負を語っていました。



茨城県教育委員会教育長賞を受賞 読み聞かせグループ「ひこうせん」

10月28日、茨城県立図書館において開催された「いばらき読書フェスティバル2007」で、読み聞かせグループ「ひこうせん」が県教育委員会教育長賞を受賞し、感謝状を贈呈されました。この賞は10年以上にわたり読書活動の振興・発展に寄与した読書団体や個人に贈られるものです。

「ひこうせん」は平成6年に結成して以来、玉里図書館や市内の幼稚園、小学校などでお話し会や読み聞かせを行っています。お話を通して本に興味・関心をもってもらいたいとの思いから、パネルシアターやカーテンシアターなどさまざまな手法でお話の楽しさを伝えています。



慰問事業を実施しました 小美玉市交通安全母の会連合会小川支部 同 婦人防火クラブ連絡協議会小川婦人防火クラブ

小美玉市交通安全母の会連合会小川支部(久保田テル会長)と小美玉市婦人防火クラブ連絡協議会小川婦人防火クラブ(久保田テル会長)では、毎年行っている慰問事業を11月2日に実施しました。会長の呼びかけで両会員から寄付を募り、タオルやバスタオル、シーツ、雑巾等が今年も2,000枚ほど集まりました。市内にある小美玉市国保病院、石岡循環器科脳神経外科病院、特別養護老人ホーム百里サンハウスに贈り届けられました。

患者等の看護業務に早速使用させていただいているとの感謝の手紙が寄せられました。



情報ガイド

手作り講座 冬の漬物教室(2回目)

前回の漬物教室が好評でしたので、前回と同じ内容で再度開催します。

内容 福神漬、古漬野菜の調味漬、ゆずみそ、冬野菜のミックス漬

とき 1月20日(日)
午前9時～正午

ところ 美野里公民館 実習室

講師 狩谷節子先生

参加費 900円(材料費含む)

募集人員 20名(先着順)
※2回目ですので、前回受講された方はご遠慮ください。一人2名まで申込みます。

申込期間 1月5日(土)～11日(金)
午前9時～午後5時

申込方法 美野里公民館(☎48-1110)へ参加費を添えてお申込みください。
持参するもの
ゆずみそを入れるふたつきの入れ物

**手作り講座
親子でまゆクラフト**
平成20年の干支(ねずみ)をまゆ玉で作ります。

簡単でかわいい置き物を作ってみませんか?

とき 1月26日(土)
午前10時～正午

ところ 羽鳥ふれあいセンター集会室A

講師 田崎秀子先生

参加費 900円(材料費含む)

募集人員 親子で20組(先着順)
※小学3年生以上の親子(大人だけでも可)

受付期間 1月5日(土)～12日(土)
午前9時～午後8時

申込方法 羽鳥ふれあいセンター(☎46-4748)へ参加費を添えてお申込みください。
持参するもの 目打ち、ハサミ



戦没者等の ご遺族の皆様へ

★第八回特別弔慰金の請求期限が近づいています。

平成20年3月31日までに、
ご請求ください。
支給対象となる方

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において公務扶助料や遺族年金等を受け

る方がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人。

1. 戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2. 戦没者等の子
いた①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹の順(平成17年4月1日において婚姻により姓が変わっている方または遺族以外の方と養子縁組をしている方は除かれます。)

4. 右記3以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹の順

5. 右記1から4以外の三親等内の親族(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限られます。)

※支給対象遺族は、戦没者の死亡当時生存していたことが要件となっております。

子については、戦没者の死亡当時の胎児も含まれます。

支給内容 額面40万円、10年償還の記名国債

問い合わせ・相談・請求窓口
福祉事務所社会福祉課
社会福祉係(玉里総合支所2階)
☎48-1111 内線3224
福祉事務所美野里支所(四季健康館内)
☎48-0221 内線4008
福祉事務所小川支所(小川総合支所1階)
☎48-1111 内線2111

未就業の看護師等の皆さんへ! 再就業支援研修のご案内

近年、病院や訪問看護等に従事する保健師、助産師、看護師、准看護師の需要が高まっています。

そこで、離職期間が長い未就業の看護師等を対象に、再就業に必要な最新の医療・看護に関する知識・技術の習得を図るため実施します。就職相談及び職業紹介も行っています。

対象者 未就業で、再就業を希望する者

受講料 無料

研修期間 3日間(希望日受講可)

場所 受入れ協力病院(42施設)
連絡先 社団法人茨城県看護協会・茨城県ナースセンター
☎029-225-8572
FAX 029-226-0493

陸・海自衛官募集中! 3・4月入隊予定随時受付中!

試験日 1月28日(月)

(※2月以降も募集予定あり)
受験資格 18歳以上27歳未満

試験科目 筆記試験(国語・数学・社会(択一式))及び作文(口述試験、適性検査及び身体検査)

試験場所 陸上自衛隊 具内駐屯地
自衛隊茨城地方協力本部募集課
☎029-233-1331
http://www.mod.go.jp/coo/ibaraki/
Eメール h1-ibaraki@cco.mod.go.jp

緊急診療所(内科・小児科)

緊急診療所(石岡市医師会病院内) ☎23-3515

休日 夜間	1月2日・3日・6日・13日・14日
	◆受付 午前9時～11時30分 午後1時～3時30分
休日 夜間	1月1日・2日・3日・5日・6日 12日・13日・14日
	◆受付 午後7時～10時30分

休日診療当番医(外科・歯科)

◆受付 午前9時～11時30分・午後1時～3時30分	
日	外科
1	石岡循環器科脳神経外科病院 (小美玉市) ☎(58)5211
2	斉藤病院 (石岡市) ☎(26)2131
3	石岡第一病院 (石岡市) ☎(22)5151
6	友部整形外科 (石岡市) ☎(26)2339
13	関クリニック (石岡市) ☎(23)8300
14	田中クリニック (石岡市) ☎(23)2288
日	歯科
1	愛歯科医院 (石岡市) ☎(23)6474
2	千葉歯科クリニック (石岡市) ☎(22)5752
3	はせがわ歯科医院 (石岡市) ☎(59)6161

◆病気がケガのとき、お医者さんを探す(24時間対応) ☎029-241-4199

◆お子さんが急な病気などで相談したい時(相談時間:午後6時30分～午後10時30分) ☎029-254-9900

年末年始のごみ収集

小川・玉里地区の方へ

12月29日(土)から平成20年1月2日(水)までごみ収集は休みになります。この期間中、ごみを集積所へ出すと集積所周辺の方がたに大変ご迷惑となります。皆さまのご理解ご協力をお願いします。

〈年内最後の「燃えるごみ」収集日〉

期 日	12月27日(木)
種 類	燃えるごみ
対象地区	小川・玉里地区全域

※その他のごみについては、12月28日(金)まで、「平成19年度家庭ごみ収集カレンダー」のとおり、収集作業を行います。各ご家庭でカレンダーをご確認のうえ、ごみの収集にご協力ください。

〈収集開始日〉

期 日	1月3日(木)
種 類	燃えるごみ
対象地区	小川・玉里地区全域

※平成20年1月3日(木)からは、ごみの収集を「平成19年度家庭ごみ収集カレンダー」のとおり行います。

★霞台厚生施設組合環境センターへの自己搬入停止のお知らせ

周辺道路及び施設の混雑等のため、自己搬入(一般家庭及び施設使用許可のされていない企業・事業者)する方は、平成19年12月25日(火)までです。年明けの受け入れは、平成20年1月9日(水)からになります。

○搬入停止期間 12月26日(水)～平成20年1月8日(火)

【問い合わせ】

環境課 ☎48-1111 内線1144
霞台厚生施設組合環境センター ☎26-0246

美野里地区の方へ

12月29日(土)から平成20年1月3日(木)までごみ収集は休みになります。この期間中、ごみを集積所へ出すと集積所周辺の方がたに大変ご迷惑となります。皆さまのご理解ご協力をお願いします。

〈年内最後の「燃えるごみ」収集日〉

期 日	12月28日(金)
種 類	燃えるごみ
対象地区	美野里地区全域

※その他のごみについては、12月28日(金)まで、「平成19年度家庭ごみ収集計画表」のとおり、収集作業を行います。各ご家庭で計画表をご確認のうえ、ごみの収集にご協力ください。

※茨城美野里環境組合クリーンセンターへ直接持ち込みに限り、12月29日(土)の午前8時30分から午後3時まで、ごみの搬入の受付を行います。(受付は有料です。)

〈収集開始日〉

期 日	1月4日(金)
種 類	燃えるごみ
対象地区	美野里地区全域

※平成20年1月4日(金)からは、ごみの収集を「平成19年度家庭ごみ収集計画表」のとおり行います。

【問い合わせ】

・環境課 ☎48-1111 内線1144
・茨城美野里環境組合 ☎48-1571

〈お詫びと訂正〉

11月29日発行の「広報おみたまお知らせ版」12月号の10ページに掲載しました年末年始の休館日の案内に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

◆玉里B&G海洋センター (誤) 12月29日～1月3日
(正) 12月28日～1月4日

『茨城空港見学会』参加者募集!

市では、平成21年度の開港に向けて工事が進む、首都圏の北の玄関口『茨城空港』への見学会の参加者を募集します。参加ご希望の方は、以下の内容をご覧のうえご応募ください。なお、参加は無料ですが、先着順ですので、定員になり次第、締め切らせていただきます。お早めのご応募をお待ちしています。



1. 開催日時等

- 開催日時 1月10日(木)午後から
- 集合場所 小美玉市役所及び小川総合支所
- 出発時間 午後1時(小川総合支所は、午後1時30分)
- 見学場所 国土交通省が整備する茨城空港
*詳細は参加者が決定次第、事務局からご連絡します。
*百里基地内の見学(雄飛園)は、基地の行事等によりできない場合があります。

2. 募集対象及び定員

- 対 象 市内在住の方に限ります。
*なお、小学生以下の方は、保護者の同伴が必要となります。
- 定 員 30名程度
*定員になり次第、締め切らせていただきます。

3. 募集期間

- 12月26日(水)から定員になり次第終了。
*募集開始前の申込み並びに事前予約などは行いません。

4. 応募方法

参加を希望する方は、以下の必要事項をご記入のうえ、なるべくファックスまたは電子メールでお申込みください。申込みは先着順となりますので、お早めにお申込みください。

- ①郵便番号、住所、電話番号 ②氏名、性別
- ③生年月日、年齢 ④勤務先または学校名
- ⑤集合希望場所 (役職名または学校名なども記入願います)

5. 応募・問い合わせ(事務局)

〒319-0192 小美玉市堅倉835番地
小美玉市 市長公室 空港対策課内「茨城空港見学会」担当
☎48-1111 内線1161
FAX48-1199
電子メール kuko@city.omitama.lg.jp
ホームページ <http://www.city.omitama.lg.jp/hyakuri/index.html>



うつ病は何らかの原因で気分が落ち込み、生きるエネルギーが乏しくなってその結果、身体のあちこちに不調があらわれる病気です。

●うつ病の症状は心(精神症状)と体(身体)の両方に現れるのが特徴です。

○おもな精神症状

- 不安やイライラで落ち着かない
- 集中力が落ち、仕事を能率よくできない
- 何をするのも億劫で意欲、興味がなくなる
- 憂うつで物悲しくなり、すぐに涙ぐんでしまう
- 身だしなみに関心がなくなり、人に会う気がおこらなくなる
- 判断力や記憶力が減退する
- 自信がなく悲観的なことを考える
- 死を考える瞬間がある

○おもな身体症状

- 眠れない、頭重感、頭痛、めまい
- 身体が疲れやすい、疲労感
- 食欲不振、胃部不快感、便秘、口が渇く
- 肩こり、背中や腰などからだの痛み
- 息苦しい、動悸がする
- 手足のしびれ感、いやな汗や寝汗が出る
- 排尿困難、性欲低下、女性では月経不順

*単なる気分の落ち込みとうつ病を見分ける目安

- 気分の落ち込みやそれによる不調が2週間以上続く。
- 仕事や日常生活に支障がある。
- 身体にいろいろな症状が出るが、検査を受けても原因がわからない。



●うつ病になる原因

うつ病になる原因は、1つだけではありません。その人の持っている感受性や感覚、生活環境など、いくつかの要素が重なっていると考えられます。

また、脳にはこころを元気にする物質があります。それはセロトニンとノルアドレナリンです。何らかの原因でこれが減ると気持ちの活性化が伝えられずに憂うつな感などを起こして、うつ病になると考えられます。

●うつ病の治療

うつ病は、誰もがなる可能性を持った病気です。適切な治療を受けることにより治ります。「休養」「薬」「周囲の理解・協力」が何よりも大切です。

*うつ病予防・再発防止(予防のポイント)

- うつ病についての知識を持つ
- 肩の力を抜いて、マイペースの生活を心がける
- 規則正しいリズムで生活し、食事と睡眠に気を配る
- 物事に優先順位をつける
- 1人で思い悩まず、信頼できる人に相談する
- 生活の変化に注意し、十分休養をとる

*家族と周囲の人の理解と愛情が回復を助けます(回復を助けるポイント)

- 病気を理解しましょう
- 話を聞き気持ちを理解し共感しましょう
- はげましは逆効果、温かく見守りましょう
- 落ち着いて身体と心を休ませてあげましょう
- 重要な決定は先のばしにさせましょう
- 家事などの日常生活上の負担を減らしてあげましょう
- 周りに理解協力してもらいましょう
- 信号をキャッチする、言動・行動で察知しましょう
- できるだけ通院に付き添い、受診に同席しましょう
- きちんと薬を飲むように気をつけてあげましょう

●身近な心の相談機関

心の不調を感じたり、心の健康について悩みがある場合は、気軽に相談ください。

*心の相談・治療を実施している機関

- 心療内科・精神科を掲げている診療所、病院、総合病院など

*心の相談を実施している機関

- 精神保健福祉センター ☎029-243-2870
- 水戸保健所 ☎029-241-0571
- 小美玉市健康増進課

(四季健康館 ☎48-0221、小川保健相談センター ☎58-1411)

(玉里保健福祉センター ☎48-1111(電話は本庁経由))

四季の歌

～季節を詠む 時流を詠む～

小川短歌会

直ぐ立てる竹を両手に握りしめ足場險しき土堤よちのぼる
再びの歩みが欲しと老いし身に祈りをこめて麻酔にねむる
竹群のさやぎいつしか秋雨の音と変われり湯宿に一人
あつまれと茶碗の飯を寄せたべぬ通園の孫一月経ちて
散歩する老犬スピッツ時折は主に抱かる枯芒の道

石田 是江
鶴町 俊子
永作 喜代子
中根 良子
沼田 敏子

みのり短歌クラブ

油蟬きおい鳴きいる森中にまぎれず早き法師蟬鳴く
しのびよる秋の気配に鳴き初めし虫の音さがし耳を澄ませり
身にひびく音して開く花火見る並べる人らの歓声の中
真夏日のつづける庭の草花に朝夕水をたつぷりとまく
手にとればすぐ散りそうなる百合の花母の日今日に贈られし鉢

宇津野 岩子
清水 由雄
宇都宮 和子
碓谷 きえ
松島 夏江

みのり短歌教室

茎太き蓮芋三本鍋に余り煮込めばたちまち三分の一
猛暑日と土との戦い七ヶ月秋風待ちて庭の草取る
すじ雲を空いつぱいに押しならべ西風は吹く立冬近し
願成寺八百年の風雪に天井の絵もかすかとなりぬ
雲ひとつなき天心に浮かぶ月孤高なりけり今宵十三夜

皆藤 豊子
小林 英子
佐藤 まさ
白井 ふく江
鈴木 てるえ

玉里短歌会

若きより地味を好みて来しわれに野良着姿のもつとも似合う
人参より移しやりたるアゲハ幼虫山椒の若芽を食べ尽したり
この秋も米離れゆえ米価下がる食糧インフレ彼岸より来る
雲一つなき大空に向きて咲く一重の山茶花かすか紅さす
収穫の多少はいつも神頼み祈る心は古代に同じ

石橋 ひろ
池上 昭
柴野 哲
高柳 義信
石橋 吉生

寄稿

わが住める泥障あめりに群れなす高塚に武士の世なりし古想いひう

上野 和子

小川俳句会

安達太良の裾野の山は冬構え
喪つづきに汝も悼むや冬鳥
秋の鮎る端の串に踊りけり
枯菊やうなだれて聞く雨の音
山茶花や夕日を受けて庭染める

内田 とみ
河原井 美代
国友 信子
鈴木 和代
清水 静子

みづうみ俳句会

母を恋ひ夢に泣く老姉秋過ぐる
限りあるいのちとおもい落葉掃く
改築の足場は高く冬日和
冬晴れや天の涯まで何も無し
筑波嶺に残照しばし神の旅

長島 久美子
中島 恵子
榎本 喜代子
堺 重夫
和田 一晴

みのり俳句会

庭の隅匂ひほのかに金木犀
境内の無数に燃ゆる彼岸花
虫の音に応へて殖ゆる星の数
老いてなほ迷ふ装ひ敬老会
カーテンを開けて名月迎ふなり

立原 千代
滑川 きぬ糸
井坂 みつぎ
井坂 輝子
宇津野 岩子

櫻の会

平なる町を見渡す紅葉かな
風邪声が今日の集会進めけり
椎の実のかすかなる音拾いけり
くれないを帯びし芒の初穂かな
指何もかざらぬ暮らし石榴耀る

加藤 伊都子
鈴木 貞一郎
村田 妙子
渡部 みつえ
木村 小夜子

くるみ俳句会

堰音の小さくなりて刈田道
明け渡る筑波の裾野秋深し
背戸たたく雨音強し野分かな
豎穴の茅葺屋根や冬桜
山寺の千の階蔭紅葉

嶋田 美音
中根 彪
福島 邦誉
宮島 登志子
安彦 昭子

玉里俳句会

杭先の夕日をつかみ赤とんぼ
均されし囲炉裏の灰や秋時雨
姑の忌に集ふはらから栗おこわ
お花畑かけまわる犬天高し
楽しみは日ごとに熟れる柿の色

石橋 ひろ
生駒 幸子
野口 初江
亀井 幸子
乗添 まり子

遊びや体験がいっぱい！

こどもまつり2007

晴天に恵まれた11月4日、小川文化センターで小美玉市子ども会育成連合会主催による「こどもまつり2007」が開催されました。

大ホールでは、オープニングセレモニーの後おみたまつ子ふれあいステージとして、第1部は合唱や和太鼓、フラダンスの舞台発表のほか、何ができるかお楽しみみのバルーンアートなど、第2部では、お笑いショーや紙切り芸、中国雑技団ショーが行われ、幼い子どもから大人までが見事な芸に大きな拍手を送っていました。また、最後に同ホールで旅行券や折りたたみ自転車などの豪華景品が当たるお楽しみ大抽選会が行われ、番号が読み上げられるたびに大きな歓声が上がっていました。

また、会場の内外では、各種協力団体による「ちゃれんじひろば」、「あつたか★やたい村」や「げんきっ子体験教室」などの盛りだくさんのイベントで、昔の遊びやものづくりで熱中する子どもたちの姿がみられました。



▶合唱



▶体験教室



▶バルーンアート



▶中国雑技団ショー



▲ちゃれんじひろば あつたか★やたい村



▶紙きり芸

消費者問題を知って

賢い消費者になろう！

今回は、よく検討してから契約しなければならぬ自動車でのトラブルを紹介いたします。

《相談事例》中古車契約にご用心 今、探していますから…

雑誌に載っていた車に一目ぼれし、さっそく〇〇モーターズにその車があるかどうかの電話を入れたところ、「はい、ございます」と即返事があつたので、すぐに見に行つてみた。

ところが、「お客様のご希望の車はちよつと前に売れてしまいました」と言われ、がっかりしていると、「でも、2か月ぐらいで届きますので、注文書の方にサインをしてください。それと、内金として1万円いただくことになっています。」と言われ、「わかりました」と言われるがままに内金を払つた。

その後、「支払い付けをしてくるので、代金の20%の45万円を振り込んでください。」と連絡があり…。時は過ぎ…2か月後、何の連絡もないので、待ちくたびれて、電話を入れると、「はいはい、それなら今探していますから…」との返事。そしてその後も「内装をしています」「もう少しで納車できます」と、のらり、くらりの返答ばかり。頭にきて「ラチがあかないからもういいです！契約やめます！」と電話したら、「でしたらキャンセル料20%払ってくださいね。」と言われ、しかたなくそのまま待つことにしたが…。申込みから半年が過ぎても、車は来ないし、金は戻らないし…。

《アドバイス》

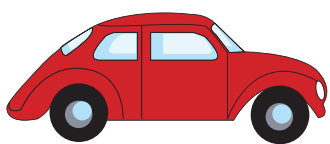
●契約は、口頭でも成立してしまいます

契約は、口頭でも成立してしまうので、「今日じゃなければ…」などの言葉で急がされて契約してしまうと、翌日でもキャンセルは大変です。

●自動車はクーリング・オフができない

強引なセールスによる被害を防ぐクーリング・オフ制度でも、乗用自動車は法律で適用除外商品になっています。これはよく検討してから購入する商品と考えられているからです。

また、「現状渡し」販売の場合は、「保障なし」販売だと言って、納車後のエンジンの不具合を修理してもらえない、などのトラブルになることもあります。乗用自動車の場合は特に、よく考えてから契約しましょう。



わが家の アイドル



おきぬま りゆう
荻沼 劉ちゃん
(平成 17 年 4 月 4 日生)
◆いつも元気一杯の次男です。
やさしく強い子に育ててください。



こいで ひな
小出 陽菜ちゃん
(平成 17 年 4 月 27 日生)
◆やさしく、明るい子に育ててほしい。



かんぐ ゆうま
菅具 侑真ちゃん
(平成 18 年 12 月 13 日生)
◆いつもお兄ちゃんと 2 人でショベルカーの玩具やミニカーで遊んでいます。

がんばっています

みのり太鼓

毎週末の午後、JA美野里町の下シルバー人材センターで和太鼓の練習を重ねているみのり太鼓。さぞかし厳しく激しい練習をしているのではとドアを開けた瞬間、期待を遙かに上回るものすごい太鼓の振動と叩き手の気迫に出会い、しばらく正座をして聞かせていただきました。

グループは、去る10月28日に東京都内で開かれた「第1回創作和太鼓コンテスト」で初代グランプリの栄誉に輝いたばかり。全国から50チームが応募し、ビデオ審査で本選へ進んだ15チームの中のグランプリ。曲名は「咲羅(さくら)」。しなやかさと力強さを併せ持ったアンサンブル曲で「凛としたそのひたむきに打ち込む姿が互いに融合し舞台上に大きなエネルギーを生み出す」と作曲者でありリーダーである小美玉市職員の篠原



孝司さんは語ります。みのり太鼓の中心メンバー高校生5人、専門学校生、社会人各1人の計7人による力強い演奏で観客に感動を与え、グランプリが告げられた瞬間、全員が涙したそうです。
みのり太鼓は小学生から社会人までの会員(現在18名)で、毎週楽しくをモットーに練習に励んでいるそうです。今後ますますの活躍が期待されます。

平成19年度 参考展

「いばらきの埴輪」

を開催中!!

12月22日まで、小川資料館と玉里史料館において参考展「いばらきの埴輪」を開催しています。市内にある舟塚古墳、稻荷山古墳、地蔵塚古墳から出土した埴輪はもちろん茨城県内の埴輪が一堂に展示されていますので、この機会にぜひご覧ください。

開館時間 午前9時30分～午後6時

(土日 小川資料館午後5時まで)

休館日 毎週月曜日 祝祭日

第1会場

小川資料館 テーマ「埴輪に託された祈り」

第2会場

玉里史料館 テーマ「最盛期を迎える埴輪樹立」

◎会場が2カ所に分かれていますので、ご来館の際はご注意ください。

問 玉里史料館 ☎2619111



小美玉市で

わんりんピック茨城 2007 民謡交流大会が行われました!



「さわやかな 長寿の風を 茨城に」をテーマに、60歳以上の選手たちが県内各地の会場でスポーツや文化の競技を通じて交流を深めることを目的とした「第20回全国健康福祉祭いばらき大会(わんりんピック茨城2007)」が11月10日に笠松運動公園(ひたちなか市)で開幕し、翌11日、本市の小川文化センターを会場に民謡交流大会が開催され、民謡愛好者の方がた約1,500人が来館しました。

大会には、各県等の代表選考会を勝ち抜いた方がたが出場され、鹿児島県など遠方からも出場が多数ある中、茨城県の代表として地元西郷地から皆藤源さん、吉田すゑ子さんの2名が出場し、自慢ののを披露しました。

さらに、大会の合間には、アトラクションとして、県内の各団体による民謡、民舞やみのり太鼓等が披露されたほか、毎年県内で開催される民謡全国大会の優勝者による民謡が披露され、会場は大いに盛り上がりました。会場では健康づくり教室や地元物産品の販売も行われました。

また、本市からも他市町で行われたさまざまな種目に次の方がたが出場し、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、交流を深め合いました。

●ソフトボール

オール美野里：久積釜男、金澤 忠、副島 博、守井正廣、丹羽定仲、三輪野裕夫、阿部末松、木之内 忠、齋藤 眞、深作一正、小出正己、成田征己、高桑俊雄、佐藤幸一

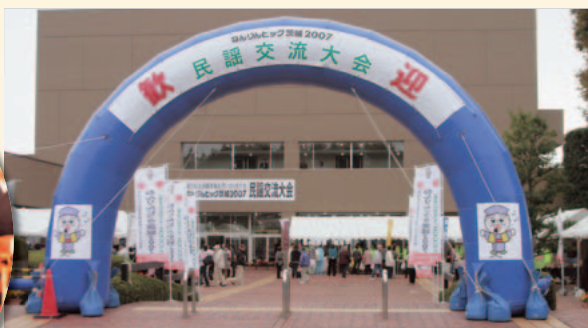
真壁シニアソフトボールクラブ：大谷昭和、繁藤洋一

●マラソン 内村幸藏

●剣 道 茨城県 B 西野侑則

●オリエンテーリング 益子新三

▼吉田 すゑ子さん



▲会場：小川文化センター

▶会場産の食材を使った料理をふるまいました。



▶地元中学生も協力



▶おもてなしコーナー



▲民謡交流大会

▶皆藤 源さん



▶表彰式



▲アトラクションで披露された「みのり太鼓」



▲会場前での記念撮影のひとこま

〈編集・発行〉小美玉市役所秘書広聴課

☎ 0299 - 48 - 1111 内線 1221



この広報紙は再生紙を使用し、環境に優しい大豆インキで印刷しています。



携帯電話から市政情報をご覧になれます。

<http://www.city.omitama.lg.jp/mobile/index.html>

平成 19 年 12 月 13 日 広報おみたま 20

次回広報おみたま 1月号の発行日は1月10日(木)です。